

日常生活でもフェアプレー「いじめ防止啓発ポスター」

平成19年度から「スポーツを通じたもうひとつの社会貢献活動」事業のひとつとして、「日常生活でもフェアプレー」をキャッチフレーズに、神奈川ゆかりのアスリートを活用した「いじめ防止啓発ポスター」を作成し、いじめ防止に向けた啓発活動を行っております。

今年のモデルは、「東京2020オリンピック競技大会」に出場した、セーリング競技の土居愛実選手です。

このポスターは、県内の小・中・高等学校及び特別支援学校、警察署、病院、金融機関、公共交通機関、県の各施設等、約3,000ヶ所に掲示のご協力をいただいております。

プロフィール

土居愛実（どい まなみ）

セーリング レーザーラジアル級 選手

1993年神奈川県横浜市生まれ。慶応義塾大学卒業。アビームコンサルティング株式会社所属。練習拠点を神奈川県江の島に置く。

兄の通っていたジュニアヨットスクールコーチに誘われ幼少からヨット競技を開始。大学時代にその才能を開花させ、大学生として2012年のロンドン五輪レーザーラジアル級日本代表としてオリンピック初参戦。大学卒業後はアビームコンサルティング株式会社に入社、会社が運営するTeam Abeam（セーリングチーム）で技術向上に取り組む。2016年には、2度目の日本代表としてリオデジャネイロオリンピックに出場。その後もレーザーラジアル級の強豪として活躍、2018年にはジャカルタのアジア大会で金メダル獲得。3度目となる東京オリンピック出場は過去の2度の経験を生かした集大成の大会であり、神奈川を元気にするために活躍を誓う。



おめでとうございます！ ～各表彰受賞者紹介～

日頃の努力と長年にわたる精進の結果、顕著な成績をあげられました次の方々に敬意を表しここに紹介いたします。

今後ますますのご活躍を期待しております！

【令和3年度 春の叙勲】



＜旭日単光章＞

神奈川県ボクシング連盟副会長

海藤 晃 氏